

2022 年 全日本 470 級ヨット選手権大会東北予選会

2022 年 全日本スナイプ級ヨット選手権大会東北予選会

2022 年 東北学生ヨット個人選手権大会

主催団体：宮城県セーリング連盟 東北 470 協会

東北スナイプ協会 東北学生ヨット連盟

期 日：2022 年 6 月 25 日(土)～2022 年 6 月 26 日(日)

場 所：宮城県名取市閑上ヨットハーバー 及び 沖海面

NOTICE OF RACE

- ・ 本大会はレースオフィスを設けない。なお、登録受付、チェックアウト・チェックインはオンラインで行う。通告等は大会 WEB ページや、大会 LINE で行われる。
- ・ 大会オンライン掲示板



オンライン掲示板

「470 Class, SNIPE Class TOHOKU Championships 2022」

https://www.racingrulesofsailing.org/events/4132/event_links

- ・ 今大会は選手への連絡方法として、LINE も使用する。
※本大会に関わる全ての者(選手、コーチ、サポーター、運営役員等)は下記、大会 LINE オープンチャットにご参加ください。



オープンチャット「470.SNIPE 東北地区予選会 2022」

https://line.me/ti/g2/_qq26WuoYKNmbiSXboxe4vebIkB-HO2elfRQRg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

※大会 LINE オープンチャットには、大会 3 日前にはご参加ください。

※LINE は OA やレースコミッティからの発信や出着艇などの連絡用として使用予定です。

※LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は、選手は大会参加のセイルナンバー+氏名、サポー

ターは、所属名＋氏名でお願いします。

(選手登録例:JPN1_東北太郎、サポーター登録例:〇〇大学_宮城花子)

※LINEでの質問・問い合わせはご遠慮ください。

- ・ 新型コロナ感染拡大の状況によっては中止する場合もある。
- ・ 新型コロナ感染拡大予防の観点から、場合によっては参加をお断りすることがある。
- ・ 開会式、閉会式は行わない。
- ・ 艇長会議およびブリーフィングは行わないか、行う場合場内放送で行う。

1 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』(以下、「規則」という)に定義された規則を適用する。

1.2 規則 42 条違反に対し、付則 P を適用する。

1.3 付則 T が適用される。

1.4 国際スナイプ級については、SCIRA クラス規則「国内及び国際選手権大会の運営規定」は適用しない。

1.5 学連所属団体のみ『全日本学生ヨット連盟規約』、『470 学連申し合わせ事項』、『スナイプ学連申し合わせ事項』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。

1.6 略語

- (1) [NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。
- (2) [SP]は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを失格より軽減することができることを意味する。

2 競技種目

国際 470 級

国際スナイプ級

3 帆走指示書

3.1 帆走指示書は、6 月 20 日までに大会オンライン掲示板および LINE オープンチャットで入手できる。帆走指示書は配布しない。

4 コミュニケーション

4.1 公式掲示板はオンラインのみとし、大会オンライン掲示板および LINE オープンチャットに設置する。

4.2 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。またこの制限は、携帯電話・タブレット端末にも適用される。

5 参加資格および申し込み

5.1 [SP][NP] 参加資格

(1)新型コロナ感染拡大防止についての参加条件

- ①大会が用意する「感染防止チェックシート」を使用し 6 月 18 日(土)から 6 月 24 日(金)の状況について、6 月 25 日(土)9 時までに電子メールにて提出すること。

- ②大会期間中は本大会に関わる全ての者(選手、コーチ、サポーター、運営スタッフ)は、毎朝 6 時から 9 時までにはレース委員会が定める「新型コロナウイルス感染拡大防止のための調査」にオンラインで回答すること。
- ③大会関係者(運営・選手)は大会 1 週間前から体温測定をし、当日も平熱であれば参加可能。
- ④選手は以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ・体調が良くない場合(例:発熱、咳、咽頭通などの症状がある場合)。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ⑤マスクを持参すること(陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)。
- ⑥こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施を行うこと。
- ⑦他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること(できるだけ 2m 以上/障害者の誘導や介助を行う場合を除く)。
- ⑧大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。
- ⑨感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑩大会終了後 1 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(2)2022 年度(公財)日本セーリング連盟の会員登録済みの者。

(3)2022 年度各クラスの協会会員登録済みの者。

(4)参加申込みを完了した者。

5.2 参加申し込み

参加資格のある艇は、参加申込に必要な書類に必要事項を記載し、下記 E-mail アドレスへ送付することにより、参加申込をすることができる。

送信先：東北地区予選会事務局

E-mail アドレス：northeast.sailing2022@gmail.com

申込期限：令和 4 年 6 月 17 日(金)

5.3 参加申込に必要な書類は以下の通りとする。

- ①参加申込書
- ②振込証明書のコピーまたは画像データ
- ③2022 年度 JSAF メンバー登録証のコピーまたは画像データ

5.4 本大会に参加申込をしたと見做されるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

5.5 支援艇を使用する場合は、ホームページに掲載されている支援艇申込書に必要な事項を記載し、下記 E-mail アドレスへ送付すること。

送信先：東北地区予選会事務局

E-mail アドレス：northeast.sailing2022@gmail.com

申込期限：令和 4 年 6 月 17 日(金)

6 参加料

6.1 参加料は以下のとおりとする。

国際 470 級、国際スナイプ級…1 艇 8,000 円

※納入した参加料はレース参加の取り消し等の理由においては返金しない。ただし、大会が延期または中止となった場合は、参加料から必要経費を差し引いた金額を返金する。

6.2 参加料振込先

金融機関名：七十七銀行 本店(店番 100)

口座種別：普通

口座番号：5068864

口座名義：小野 史貴 (オノ フミタカ)

振込締め切り期日：令和 4 年 6 月 17 日(金)

※送金手数料は参加者負担となります。

※参加料振込後、振込証明書の画像データを 5.2 記載の送信先に送信すること。

6.3 搬入・搬出がある場合は別途ハーバー利用料金が発生するため、ハーバー管理委員会にお問い合わせください。

【ハーバー管理委員会の問い合わせ先】[<https://yuriageharbor.jimdofree.com>]

7 日程

7.1 レース日程

日付	時刻	概要
6 月 24 日(金)	16:00	オンラインでの受付開始
6 月 25 日(土)	10:00	オンラインでの受付締切
	10:00	ブリーフィング(場内放送)
	10:55	第 1 レース予告信号予定時刻 引き続きレースを実施し、最大 4 レースを予定。
6 月 26 日(日)	08:30	ブリーフィング(場内放送)
	09:55	最初の予告信号予定時刻 引き続きレースを実施し、最大 3 レースを予定。
	14:00	この時刻を越える予告信号は発せられない。

7.2 レース数

本大会は最大 7 レースとする。

8 [NP][DP] 装備検査

8.1 各艇は、有効な計測証明書の提示を求められることがある。

8.2 艇は、いつでも検査される。

8.3 艇は規則 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

9 衣類および装備

9.1 競技者の衣類および装備は、規則 50.1(b)で認められている通り、2 キログラム以下であること。

10 開催地・レースエリア

10.1 NoR 付属文書【添付図 A】にレースエリアの位置を示す。天候等の理由により、レースエリアから外れたエリアでレースをする場合がある。これは救済の根拠とはならない。規則 62.1(a)を変更している。

11 コース

11.1 帆走するコースは「ウインドワード/リーワード・コース」とする。

11.2 【添付図 B】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

11.3 使用するマークは、次のとおりである。

Marks 1,4s,4p	New Mark	Starting Line Mark	Finishing Line Mark
緑色円錐台 	赤橙色三角錐  ※数字は無視される	オレンジ色旗を掲揚している黄色マーク	青色旗を掲揚しているオレンジマーク

12 得点

12.1 シリーズの成立には、1 レースを完了することが必要である。

12.2 5 レース未満しか完了しなかった場合には、艇のシリーズの得点は、レースの得点の合計とする。

12.3 5 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12.4 標準ペナルティは「STP」と表記する。

13 [DP] 支援艇

13.1 支援艇は、運営が配布するピンク旗を掲揚しなければならない。

14 チャーターまたは借用艇

14.1 レース委員会の承諾を得た場合にはチャーターまたは借用艇も可とする。

15 リスク・ステートメント

15.1 規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、

疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

16 欠番

17 宿泊

17.1 宿泊場所は各自連絡・確保すること。

18 賞

18.1 各種目の第1位から第3位に賞状を授与する。

18.2 本大会の成績上位チームに東北水域各クラス協会、学生ヨット連盟が定める2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会の参加資格が与えられる。

19 肖像権および個人情報の取り扱い

19.1 大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の著作物の権利は、主催団体は主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は大会情報の発信のために、WEBページ、SNS等に掲載されることがある。

20 問い合わせ先

20.1 本大会に関する問い合わせ先は以下の通りである。

岡嶋佳治 : kurosuke@july@yahoo.co.jp

倉持隆一(MySAF,470協会) : kura2759@icloud.com

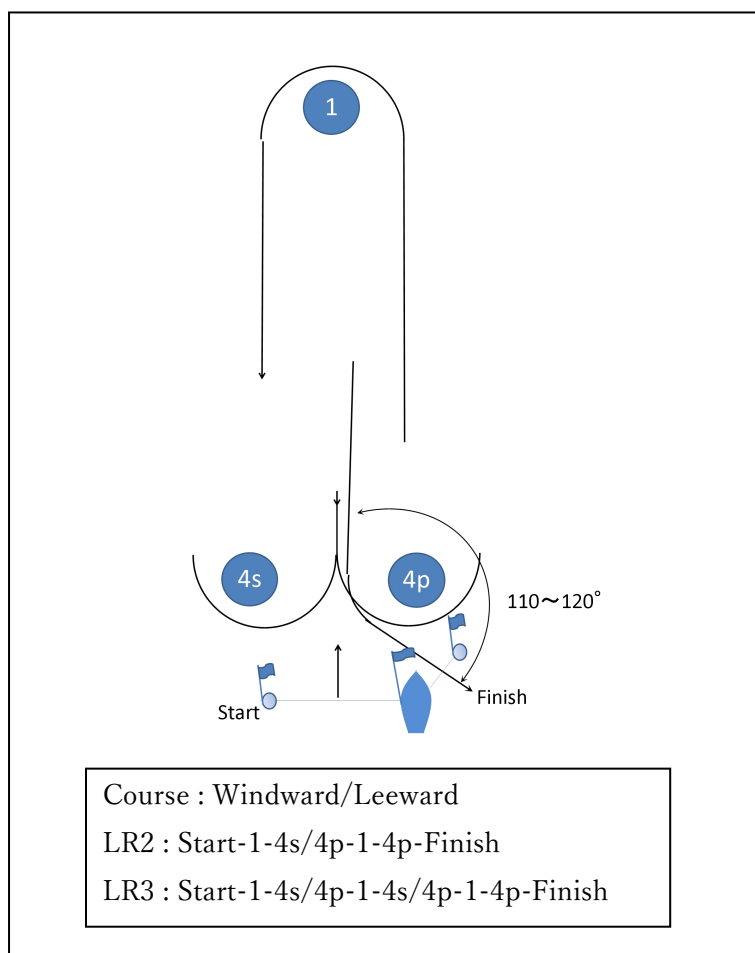
吉田向志(MySAF,スナイプ協会) : sailloger@gmail.com

小野史貴(東北学生ヨット連盟) : northeast.sailing2022@gmail.com

【添付図 A】 レースエリア



【添付図 B】 コース見取り図



〈修正履歴〉

2022.6.1 LINE オープンチャットのテキスト部分のリンク修正

2022.6.1 連絡先メールアドレス northeast.sailing2022@gmail.com のリンク修正

2022.6.6 日付、東北 470 協会、東北スナイプ協会の訂正